

プログラム名：科学技術外交の展開に資する国際政策対話の促進
応募番号：0101

提案国際集会名：e-アジア国際シンポジウム 2012 (The e-ASIA International
Symposium 2012)

総括責任者名：理事長 武田 郁夫

提案機関名：一般財団法人武田計測先端知財団

コメント

本提案は、アジア各国の科学技術関係者を招へいし、東アジア・サイエンス & イノベーション・エリア構想を中心とする科学技術の共同研究や人材育成について議論し、各国参加者の域内連携の在り方についての理解を深めるとともに、一般に公開するシンポジウムを通じ域内連携に対する広い社会的合意形成を目指す取組である。

昨年度の成果を踏まえた本提案は、アジア地域での人材育成や共同研究に関して、着実に議論を展開して信頼の醸成につなげる取組として評価できる。なお、本年度の実施に当たっては、昨年度の成果を踏まえて広範なテーマの中で焦点を明確にし、討議内容をより具体的にするとともにアクションプランの作成を行い、日本のイニシアチブが十分に発揮できるよう期待する。また、参画メンバーに大学以外の関係者や各国の産業人をより多く加える工夫も期待する。